

健康未来都市ひろさきワークショップ2022

「医療ビッグデータを活用した市民の健康づくり・まちづくり」

◆開催の目的

「健康都市弘前」実現のため、弘前大学の研究・活動や医療ビッグデータの活用を市民の健康づくりや街づくりに活かしていく方法などについて、ワークショップを通じて多層な市民の意見を吸収し、施策・制度設計に反映させることを目指すとともに、健康都市弘前実現に向けた市民参加の機運を醸成することを目的とする。

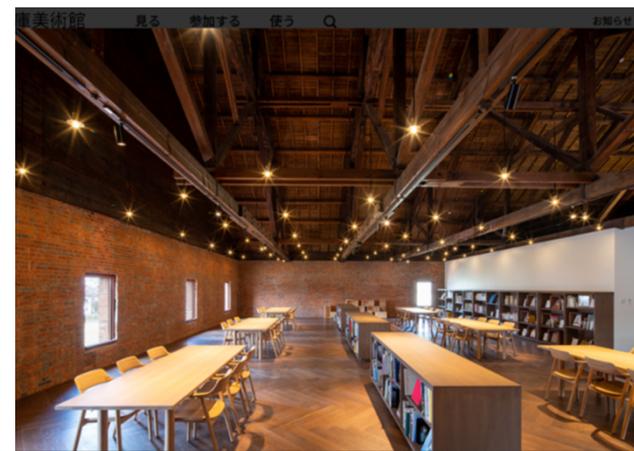
◆開催日時

令和4年8月9日（火）
10:00～12:00



◆開催場所

弘前れんが倉庫美術館
2階ライブラリー



◆主催／共催

主催：弘前市 共催：弘前大学健康未来イノベーション研究機構
一般財団法人日本医師会医療情報管理機構

◆参加者（50名を目標に募集）

- ①民間事業者 ②研究機関等 ③市内の高校生／大学生 ④医療／健康関係者
- ⑤一般市民の方

◆ワークショップのテーマ及び運営方式（ワールドカフェ方式）

テーマ1 「健康・医療ビッグデータ」の研究成果は、どのような形で市民に還元できるの？

テーマ2 「健康・医療ビッグデータ」をどのように活用すれば、私たちの健康長寿や ”健康都市弘前” の実現につながるの？

テーマ3 「健康・医療ビッグデータ」はもともと私たち一人ひとりのデータ。個人情報を守られるの？

◆スケジュール

10時～

開会

ミニ講演

①弘前大学COI 中路特任教授

「医療ビッグデータを活用した街づくり」

②国保年金課 三上総括主幹・葛西課長

③一般財団法人日本医師会医療情報管理機構 工藤氏

10時30分～

ワークショップ開始

進行（ファシリテーター 弘前大学COI 村下教授）

11時30分～

各班の発表

11時50分～

総評（櫻田市長）

12時

閉会



お帰り際には、お土産と一緒にレストランポムの健幸弁当を配布します。

※ワークショップ全体とともにアンケートを配布いたしますので、ご協力をお願いいたします。